

【教育目標】 夢へのチャレンジ 切磋琢磨する生徒 (令和4年11月1日改訂)



さくら

桜

ばな

花

○美の心  
○本気の学び  
○論より実践

令和8年4月30日発行 第1号

= 令和8年度「重点教育目標」 =

## 「本気のPRIDE」

校長 葉 菫 清 敏

4月7日午前、新2・3年生による着任式・始業式が行われ、令和8年度がスタートしました。本年度は新たに3名の職員を迎え、職員室には新鮮な風が吹き抜け、活気に満ちあふれています。

午後の入学式では55名の新入生を迎えました。真新しい制服に身を包んだ新入生の瞳からは、これから始まる中学校生活への期待と意気込みが感じられました。全校生徒181名の力を結集し、生徒会スローガン「挑個深化」を胸に、夢へのチャレンジを成し遂げてほしいと願っています。

本校では、令和13年度の義務教育学校開設に向け、旭小学校との小中一貫教育を一層推進し、9年間を見据えた教育活動を展開してまいります。また、サッカー部に続き弓道部の地域クラブ化も実現いたしました。今後は北中学校との拠点校部活動や合同バンドの編成など、地域の実態に即した活動を柔軟に推進してまいります。生徒たちのさらなる活躍に、今後とも温かいご期待をお寄せください。



さて、始業式では、本年度の重点教育目標として「PRIDE」を掲げ、生徒たちに伝えました。この言葉には、生徒一人ひとりが自分自身を大切に、同時に仲間を尊びながら、誰もが「この学校の生徒でよかった」と誇りを持てる美幌中学校を、みんなの手で築き上げてほしいという強い願いを込めています。

1. 自分への PRIDE (挑戦と自信) 誰かと比べて勝ることではなく、自分の可能性を信じ、失敗を恐れずに粘り強く挑戦し続けること。
2. 仲間への PRIDE (尊重と多様性) 互いの違いを認め合い、一人ひとりの個性を尊重すること。多様な仲間と共に高め合える関係こそが、学校全体の誇りとなります。
3. 学校への PRIDE (自覚と伝統) 歴史ある美幌中学校の一員であることに自覚を持ち、より良い校風を自分たちの手で築き上げること。

こうした一步一步の積み重ねが、揺るぎない自信と誇り、すなわち「PRIDE」へとつながります。

教職員一同、生徒たちが安心して学び、高め合える環境づくりに全力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年度も温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 令和8年度入学式

4月7日、令和8年度の入学式が行われ、55名の新入生が美幌中学校に入学しました。在校生や保護者の皆様の拍手と吹奏楽部の演奏が会場に響き渡る中、少し緊張しながらも元気よく新入生が体育館に入場。呼名による新入生紹介の後、校長先生から入学が認定され、晴れて美幌中学校の生徒の仲間入りを果たしました。式の中では新入生代表の誓いの言葉があり、中学校生活への希望と決意を確認することができました。新入生のみなさんのこれからの活躍に期待しています。



## 着任者の紹介・・・よろしくお願ひします！

令和8年度は3名の職員が新しく着任いたしましたので、ここで紹介いたします。

倉田忠彦 教諭 北見市立北光中学校 より

北見市立北光中学校から赴任しました。今年度は小学校の巡回指導教諭として町内の小学校で外国語を教えます。美幌町内で、みなさまに信頼していただけるよう、精一杯頑張ってお参りますので、よろしくお願ひいたします。

石川慎也 教諭 旭川市立愛宕中学校 より

旭川市立愛宕中学校から赴任しました石川慎也と申します。出身であるオホーツクで勤務できることを大変嬉しく思っております。着任してすぐ、美幌中の子どもたちの元気のよい挨拶に感動しました。主に音楽で、子どもたちと肯定的な雰囲気の中、楽しく学びを深められるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。

上原真咲 教諭 新採用

今年度より赴任いたしました。上原真咲と申します。教員としてのスタートを美幌中学校で迎えられたこと、大変嬉しく思います。至らない点が多いかと思いますが、生徒の学校生活がよりよいものになるようサポートしていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。